



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月7日
上場取引所 東

上場会社名 特殊電極株式会社
 コード番号 3437 URL http://www.tokuden.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上林 克彦
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 井嶋 正 TEL 06-6401-9421
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,178	△17.6	151	△42.1	166	△37.5	114	△37.2
2020年3月期第1四半期	2,644	△0.8	261	14.5	266	14.4	182	14.6

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 120百万円 (△32.0%) 2020年3月期第1四半期 177百万円 (11.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	145.08	—
2020年3月期第1四半期	231.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	9,037	5,493	60.5	6,914.09
2020年3月期	9,355	5,404	57.5	6,801.63

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 5,465百万円 2020年3月期 5,377百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	35.00	—	40.00	75.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	35.00	—	18.00	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2. 2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 35円00銭 記念配当 5円00銭

3. 当社は、2020年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行うことを予定しております。2021年3月期の1株当たり配当予想につきましては、第2四半期末は分割前、期末は分割後の金額を記載しております。年間の配当予想につきましては、株式分割の実施により単純合計ができないため、表示しておりません。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で新型コロナウイルス感染症が当社グループの事業活動及び経営成績に与える影響を合理的に算定することが困難であるため、引続き未定とさせていただきます。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	801,000株	2020年3月期	801,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	10,453株	2020年3月期	10,453株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	790,547株	2020年3月期1Q	790,547株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税の影響や貿易摩擦による景気後退感が強まるなか、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、経済活動が停滞し、先行きの見通せない不透明な状況で推移しております。

このような状況の中にあつて当社グループは、営業部門におきましては、営業活動の効率化と高度化を推進し、売上拡大に鋭意努力してまいりました。

生産工場及び工事工場におきましては、安全第一のもと、技術の伝承を進めるとともに品質の向上やコスト削減を推し進めてまいりました。

研究開発などの技術部門におきましては、新技術、新装置、新製品、新商品の開発ならびに既存技術の向上に取り組んでまいりました。

また、海外子会社におきましては、販売体制の強化を進めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,178百万円（前年同四半期比17.6%減）となりました。また、損益面におきましては、営業利益は151百万円（同42.1%減）、経常利益は166百万円（同37.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は114百万円（同37.2%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 工事施工

積極的な提案型営業と高度技術の提供、徹底したコスト削減の実行により、受注拡大に努めました結果、連続鋳造ロール肉盛工事、プラズマ粉体肉盛工事の受注は増加しましたが、トッププレート工事、アルミダイカスト関連工事、鉄鋼関連の保全工事の受注が減少したことにより、売上高は1,611百万円（前年同四半期比10.0%減）、セグメント利益は240百万円（同25.9%減）となりました。

② 溶接材料

直販体制の優位性を活かし、新規顧客の開拓と既存顧客の更なる深耕による販売力強化に努めましたが、当社の主力でありますフラックス入りワイヤなどの製品の売上高は128百万円（前年同四半期比4.7%減）、また、商品のアーク溶接棒、TIG・MIGなどの溶接材料の売上高は166百万円（同14.4%減）となり、溶接材料の合計売上高は294百万円（同10.4%減）、セグメント利益は35百万円（同31.2%減）となりました。

③ 環境関連装置

自動車産業用粗材冷却装置、自動車産業用試験装置・検査装置の受注が減少したことにより、売上高は137百万円（前年同四半期比60.8%減）、セグメント利益は22百万円（同54.1%減）となりました。

④ その他

自動車関連のアルミダイカストマシーン用部品の受注が減少したことにより、売上高は134百万円（前年同四半期比22.7%減）、セグメント利益は2百万円（同76.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、9,037百万円となり、前連結会計年度末に比べ318百万円減少しました。これは、現金及び預金478百万円の増加がありましたが、受取手形及び売掛金796百万円の減少が主な要因です。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、3,543百万円となり、前連結会計年度末に比べ407百万円減少しました。これは、その他の負債159百万円の増加がありましたが、支払手形及び買掛金269百万円、賞与引当金230百万円の減少が主な要因です。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は5,493百万円となり、前連結会計年度末に比べ89百万円増加しました。これは、利益剰余金83百万円の増加が主な要因です。

この結果、自己資本比率は60.5%（前連結会計年度末は57.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で新型コロナウイルス感染症が当社グループの事業活動及び経営成績に与える影響を合理的に算定することが困難であるため、引続き未定とさせていただきます。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,145,108	2,623,999
受取手形及び売掛金	3,658,164	2,862,063
電子記録債権	362,416	352,303
商品及び製品	656,814	694,588
半成工事	407,911	369,169
原材料及び貯蔵品	100,718	98,059
その他	82,164	85,253
貸倒引当金	△20,581	△21,410
流動資産合計	7,392,717	7,064,029
固定資産		
有形固定資産		
土地	982,280	982,280
その他（純額）	518,309	495,898
有形固定資産合計	1,500,590	1,478,179
無形固定資産	41,669	39,553
投資その他の資産	420,528	455,345
固定資産合計	1,962,788	1,973,078
資産合計	9,355,505	9,037,107
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,173,997	1,904,551
短期借入金	60,000	60,000
未払法人税等	171,007	92,984
賞与引当金	342,433	111,654
工事損失引当金	8,336	11,470
その他	452,259	612,177
流動負債合計	3,208,034	2,792,838
固定負債		
退職給付に係る負債	578,832	587,525
その他	164,256	163,187
固定負債合計	743,088	750,713
負債合計	3,951,123	3,543,551
純資産の部		
株主資本		
資本金	484,812	484,812
資本剰余金	394,812	394,812
利益剰余金	4,601,620	4,684,688
自己株式	△40,273	△40,273
株主資本合計	5,440,971	5,524,040
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	291	3,399
為替換算調整勘定	△1,043	△1,033
退職給付に係る調整累計額	△63,214	△60,494
その他の包括利益累計額合計	△63,967	△58,128
非支配株主持分	27,377	27,645
純資産合計	5,404,382	5,493,556
負債純資産合計	9,355,505	9,037,107

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	2,644,640	2,178,791
売上原価	1,892,208	1,577,231
売上総利益	752,432	601,560
販売費及び一般管理費	490,570	449,911
営業利益	261,862	151,648
営業外収益		
受取利息	118	136
受取配当金	1,911	845
駐車場収入	743	651
雇用調整助成金	—	11,545
その他	2,118	1,777
営業外収益合計	4,892	14,955
営業外費用		
支払利息	245	52
駐車場収入原価	223	223
営業外費用合計	468	275
経常利益	266,286	166,328
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	266,286	166,328
法人税、住民税及び事業税	118,387	84,952
法人税等調整額	△35,293	△33,558
法人税等合計	83,093	51,393
四半期純利益	183,192	114,935
非支配株主に帰属する四半期純利益	433	245
親会社株主に帰属する四半期純利益	182,759	114,690

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）
四半期純利益	183,192	114,935
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,925	3,107
為替換算調整勘定	△2,362	33
退職給付に係る調整額	2,767	2,720
その他の包括利益合計	△5,521	5,861
四半期包括利益	177,671	120,796
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	178,395	120,528
非支配株主に係る四半期包括利益	△724	267

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

新型コロナウイルス感染症の影響については、今後の広がり方や収束時期等を正確に予測することは困難な状況にありますが、2021年3月期中には正常化していくものと仮定し、固定資産の減損会計及び繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2020年8月7日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議いたしました。

(1) 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2020年9月30日（水曜日）を基準日として、同日最終の株主名簿に記録された株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたします。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	801,000株
今回の分割により増加する株式数	801,000株
株式分割後の発行済株式総数	1,602,000株
株式分割後の発行可能株式総数	5,208,000株

③ 分割の日程

基準日公告日	2020年9月15日（火曜日）
基準日	2020年9月30日（水曜日）
効力発生日	2020年10月1日（木曜日）

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	115円59銭	72円54銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(3) 株式分割に伴う定款の一部変更

① 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2020年10月1日（木曜日）をもって、当社の定款第6条に定める発行可能株式総数を変更いたします。

② 定款変更の内容

変更の内容は、以下のとおりであります。

（下線部は、変更箇所を示しております。）

現行定款	変更後定款
<p>（発行可能株式総数） 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>2,604,000</u>株とする。</p>	<p>（発行可能株式総数） 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>5,208,000</u>株とする。</p>

③ 定款変更の日程

効力発生日 2020年10月1日（木曜日）

（4）その他

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。